

東郷元帥記念公園 第20回協議会 議事要旨

1. 開会(区)
2. 挨拶(区:環境まちづくり部部長)
3. 会長の挨拶
4. 議事

【報告事項】

- (1) 第19回協議会の議事要旨について
- (2) これまでの検討経緯
- (3) 第19回協議会において決定した内容
- (4) 工事の状況報告
- (5) 保全樹木に関する設計変更について

【協議事項】

- (1) 東郷元帥記念公園に関わるイベント開催について
- (2) トイレの利用時間について

配布資料

- ① 資料-1 次第
- ② 資料-2 議事要旨(第19回)
- ③ 資料-3 東郷元帥記念公園改修工事検討協議会(第20回)
- ④ 資料-4 イベントフライヤ案

5. その他(区)
6. 閉会(区)

<議事(東郷元帥記念公園 設計変更及びイベント開催について)>**(1) 報告事項等に対する意見**

◆会長

- ・第19回協議会において東郷坂の街路灯について「暗いのではないか」との意見がありました。
 - ・第12回協議会後に樹木の保全に関するご意見や、同じタイミングで土壌汚染が判明したこともあり、計画の見直しを行ってきました。また再度見直しをする中で、広場を拡大してほしいとの意見もあり、デッキを縮小することにもなりました。下段広場は年度明けに開放ということによろしいですか。
- (事務局) 東郷坂の基準照度は確保されていると思いますが、公園改修工事に合わせて明るさを確認します。下段広場は令和4年4月1日開園予定です。

◆学識者

- ・上段広場法面のケヤキとアオギリの根を確認しましたが、掘削範囲には太い根がなく、掘削を予定している範囲に生えていると判断でき、太い根を切ると存続はできないだろう、という判断です。アオギリについては、さらに大きく根を削らなければいけないため、伐採もやむを得ないという判断です。
- ・既存樹木の封込め部は、断面図では碎石のようなものの上に地被植栽をすることになっていま

すが、植栽をすると土壌化し水分が保たれた状態となるため、保全した樹木が傷つき、根が弱っていくことが懸念されます。そのため地被植栽はやめた方が良いでしょう。

◆学識者

- ・上段広場法面のケヤキとアオギリの現場を確認したところ、場所が崖に近いため擁壁工事をすると樹木から出ている根の大半を切らねばいけなくなります。根を切るということは支える力がなくなり、倒木の危険性が増すこととなります。公園という性格上、安全はかなり重要ですので、伐採という判断としました。
- ・既存樹木の封込め部は碎石の表面に軽石のようなものを入れれば、見栄えは悪くないと思います。

(事務局) 封込め材料は学識者方から石系を使用するようにとご指摘を頂き、東京都にこのやり方で封込めになるのかを確認した上で問題ないと判断をもらいました。地被植栽については、再考させて頂き、改めて学識者のご意見を伺いながら、水はけを確保します。

(2) 協議事項等に対する意見

■協議事項(1)に対する意見

◆会長

- ・イベント開催は、出来上がったところを遊ぶ、利用するだけではなく、少しでも作っていく過程に携わっていくことで、そこに思い出を作っていただく。そして出来上がった東郷公園を大事にしていただくための布石になればいいと思い提案したものです。第1回のイベントではウッドデッキの端材を利用したものです。公園内で伐採した木の用途については考えていきましょう。

(事務局) 伐採した樹木の再利用にあたり、乾燥させる時間があるため検討可能です。

■協議事項(2)に対する意見

◆委員

- ・下段広場のトイレの時間設定は他の公園と同じ設定になっているのですか。

(事務局) 他の公園は朝7時から夜7時までが多いですが、東郷公園は朝ラジオ体操でも使用されていますので、6時からとします。利用時間については、桜の季節などは少し遅くまで開放するなど、柔軟に対応できるようにしていきたいと思います。

◆委員

- ・トイレ周りに生垣があるとトイレが閉まっている時に用を足されてしまうので、植栽ではなく壁面に緑の絵を描くなどにした方がいいのではないのでしょうか。

(事務局) 前回までの意見として、公園と道路は開放的にするという話しでした。トイレの壁が前面に出てくるのはどうかとの意見もありましたので、生垣としました。トイレの使い方でのような問題が出てくるような状況となれば、その対策は別の形でとりたいと思います。

(学識者) トイレ周辺を生垣で囲うと見通しが悪くなり、防犯上、非常に危ない場所になる可能性が高いです。生垣ではなく花木のようなものを植えて明るくするなど、検討して頂きたいと

思います。

(事務局) 公園の近隣住民から、トイレの壁は緑で覆って欲しいという意見がありました。この辺りは合意形成の中で、どういう形でやるのかを事務局で検討したいと思います。

(会長) ここは近隣の方が生活する視線の位置として、上から見下ろすのか歩道から見るのかでも対策は変わってくると思います。基本的には隠したいという事は理解していますが、死角の問題もありますので、そのあたりも含めてご検討いただければと思います。

(3) その他の意見

◆委員

・公園の改修前に使い方の調査をしたと思うのですが、どのように使われているのか、完成後にきちんと検証してもらいたい。

(会長) 工事前の状態については私の研究室で調査をしていますので、終わった後でも成果を調査しご紹介したいと思います。東郷公園の管理自体は千代田区ですが、地域によって育てていくものなので、継続的に見守っていきたいと思います。

◆傍聴者

・公園はスケボーに適した場所なので、新しい使い方をされたときにどうするのか、よく考えてください。

(会長) 近隣の方にとって公園は大事な空間ですが、それと同時に様々な活動を受け入れることも公園の役割です。公園があって良かったと思えるように、今後は近隣住民の皆さんと管理者でもある千代田区で意見交換をしていきたいと思います。問題が起きるたびに禁止事項を増やしていき、誰も公園をつかえなくなってしまうように、公園の使い方を調整しながら見守っていけるような体制を作っていければよいと思います。

◆傍聴者

・公園にゴミ箱は設置しないことが前提ですか。

・昼夜問わず公園の利用者は多いので、ゴミを捨てられる可能性が高いです。

(事務局) 公園の清掃は行っていますが、今回はこれからの公園ですので、使用状況を見てから検討する必要もあるのかと思います。

◆傍聴者

・東郷坂で他府県ナンバーの車が逆走しています。警察とも協力して、侵入防止の対策をお願いしたいです。

(事務局) 具体的に通りの標識がどうなっているかを確認して、これは警察とも情報共有した上で、何らかの対応を検討していきます。

◆会長

・この改修設計は、東郷坂をいかに快適にするか、というところと一体になっています。歩道を公園と一体化として、歩行者の方も歩けるようにしています。出来上がった時に東郷坂の道路部分と公園の端の部分がどのように使えて、車両交通として何がコントロールする対処となる

のか、引き続き検討をお願いします。

(4) その他（事務局）

- ・下段広場のオープニングは来年の4月1日を目指していることもありますので、その前段階で1度皆様に情報共有させていただければと思います。

閉会

以 上